

資 料 編



消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

身近な製品による 消費者事故とリコールについて



消費者庁 消費者安全課

目 次

1. 身近な製品による消費者事故について

- 1-1. 石油ストーブからの出火
- 1-2. 電気ストーブからの出火
- 1-3. 電気こたつからの出火
- 1-4. ふろがま、給湯器によるCO(一酸化炭素)中毒
- 1-5. テーブルタップ(延長コード)からの発火
- 1-6. 電源コードの差込み口からの発火

2. 「リコール」ってご存知ですか?

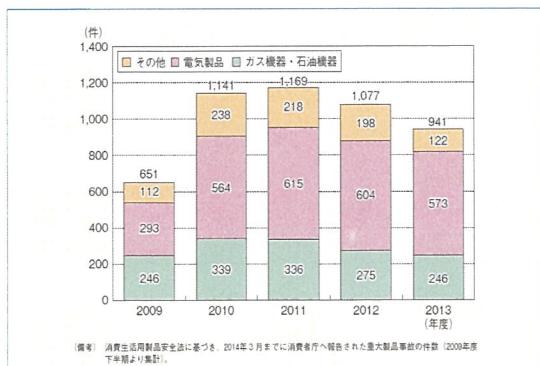
- 2-1. 話題となった身の回り品のリコール
- 2-2. リコール製品を使用し続けると危険です！

【参考】 消費者庁リコール情報サイト



1. 身近な製品による消費者事故

消費者庁では、消費生活用品製品安全法に基づき、事業者から火災や死亡・重症事故等、年間約1,000件の重大製品事故の報告を受けています。



出典：平成25年度「消費者白書」



重大製品事故の定義

製品事故のうち、次の要件のいずれかに該当するもの（消費生活用製品安全法第2条第6項、施行令第5条）

1. 死亡
2. 重傷病※治療（投薬、リハビリを含む）に要する期間が30日以上の負傷、疾病
3. 後遺障害
4. 一酸化炭素中毒
5. 火災

2

1-1. 石油ストーブからの出火

【例1】

給油の際に石油ストーブを消火せず、また、給油タンクのふたが確実にしまっていなかったため、灯油がこぼれて引火。
⇒ 住宅が全焼し、1人が死亡。



【例2】

石油ストーブの上部に干していた洗濯物がストーブの上に落下して、引火。

⇒ 近辺の複数の住宅が全半焼し、1人が火傷。



【事故を防止するには】

1. 給油は、必ず消火してから。
2. 給油した後は、給油タンクのふたを確実にしめ、灯油漏れがないか確認。
3. 洗濯物の乾燥など、機器の上部や周囲に可燃物を置かない。

出典：製品評価技術基盤機構(NITE)「製品事故から身を守るために(身・守りハンドブック)」及び「注意喚起ミニポスター」を基に、消費者庁作成。 3

1-2. 電気ストーブからの出火

【例1】

電気ストーブの上部に干していた洗濯物が落下して着火し、出火。
⇒ 居間から出火し、全焼して1人が死亡。



【例2】

電気ストーブをつけたまま就寝し、寝具がヒーターに触れて着火し、出火。
⇒ 就寝中に出火し、全焼して1人が死亡。



【事故を防止するには】

1. 周辺にものを置かない。
2. 洗濯物を上部や近くに干さない。
3. 就寝中は、使用しない。
4. 外出する際は、電源を切り電源プラグを抜く。

【事故の前兆】

1. 本体に変色があつたり、焦げくさいにおいがする。
2. 電源コードの取付部や電源コード、電源プラグに傷やふくれがある。また、焦げくさいにおいがする。
3. 電源コードに触れたり折り曲げると、電源が入ったり切れたりする。
4. 電源コードの一部や電源プラグ、スイッチ等が熱い。

出典：製品評価技術基盤機構(NITE)「製品事故から身を守るために(身・守りハンドブック)」及び「注意喚起ミニポスター」を基に、消費者庁作成。

4

1-3. 電気こたつからの出火

【例1】

こたつの中に衣類を入れて乾燥させていたところ、ヒーターに衣類があたって発火。
⇒ 住宅から出火して全焼し、1人が死亡。



【例2】

家具等で電源コードを踏みつけていたため、コードが半断線状態となって短絡・スパークし、発火。
⇒ 住宅から出火し、隣家も全焼。



【事故を防止するには】

1. 掛けぶとんや座いす、座ぶとんがこたつのヒーターに触れないようにする。
2. こたつの中で衣類を乾かさない。
3. 電源コードをこたつの脚などの下敷きにしない。
4. 電源コードを折り曲げたり、ねじったりしない。

出典：製品評価技術基盤機構(NITE)「製品事故から身を守るために(身・守りハンドブック)」及び「注意喚起ミニポスター」を基に、消費者庁作成。

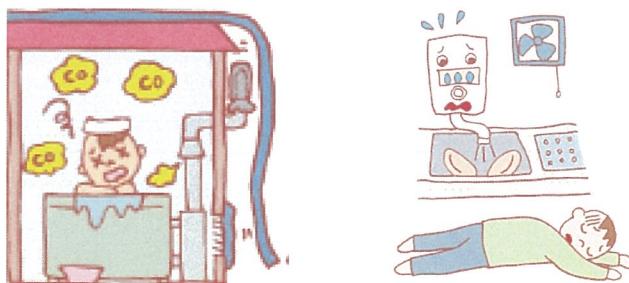
5

1-4. ふろがま、給湯器によるCO（一酸化炭素）中毒

【例】

換気扇を回さずにふろがま、給湯器を使用。

⇒ 不完全燃焼によりCO（一酸化炭素）が発生し、一酸化炭素中毒で、1人が死亡。



【事故を防止するには】

1. ガス・石油燃焼機器を使用するときは、必ず換気扇を回す。最近の住宅は気密性が高くなっているので、強制的に換気することが必要。

2. 点火・着火しにくいときは、油汚れ・ホコリが溜まっている可能性があるので、普段からの清掃が肝要。

出典: 製品評価技術基盤機構(NITE)「製品事故から身を守るために(身・守りハンドブック)」及び「注意喚起ミニポスター」を基に、消費者庁作成。

6

1-5. テーブルタップ（延長コード）からの発火

【例1】

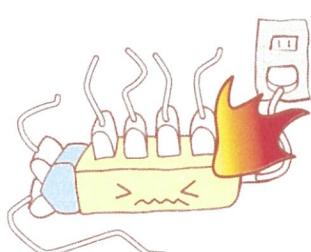
延長コードをたこ足配線して、テレビ、電子レンジ、電気ポットなどをつないで使っていたところ、発火。

⇒ 住宅から出火して全焼し、1人が死亡。

【例2】

延長コードを束ねた状態で使っていたところ、束ねた部分が発熱・発火。

⇒ 住宅から出火して全焼し、1人が死亡。



【事故を防止するには】

1. 延長コードの合計W(ワット)数を超えないようにする。

2. タコ足配線はなるべくしない。

3. コードを束ねたままで使わない。

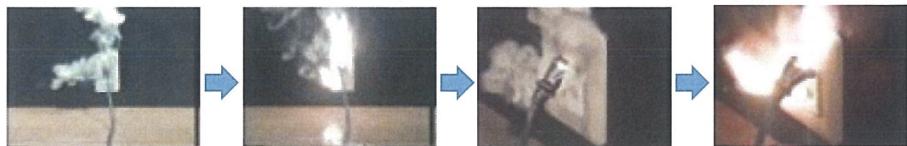
出典: 製品評価技術基盤機構(NITE)「製品事故から身を守るために(身・守りハンドブック)」及び「注意喚起ミニポスター」を基に、消費者庁作成。

7

1-6. 電源コードの差込み口からの発火

【例】
電源コードの差込み口から出火。
⇒ 差し込みプラグ部に埃や水分等が付着し、
トラッキング現象(※)が発生したため、発火したもの。

※トラッキング現象
コンセントに差し込んだプラグの周辺に綿ぼこりや
湿気などが付着。
差し込みプラグの刃の間に電流が流れ、導電化
(すなわちトラックが形成)され、出火する現象。



【事故を防止するには】

- 定期的にプラグ部を抜き、乾いた布でホコリを取り除く。
- コンセントとプラグの間に隙間を作らずしっかりと差し込む

出典: 製品評価技術基盤機構(NITE)「製品事故から身を守るために(身・守りハンドブック)」及び「注意喚起ミニポスター」を基に、消費者庁作成。

8

2. 「リコール」ってご存知ですか？

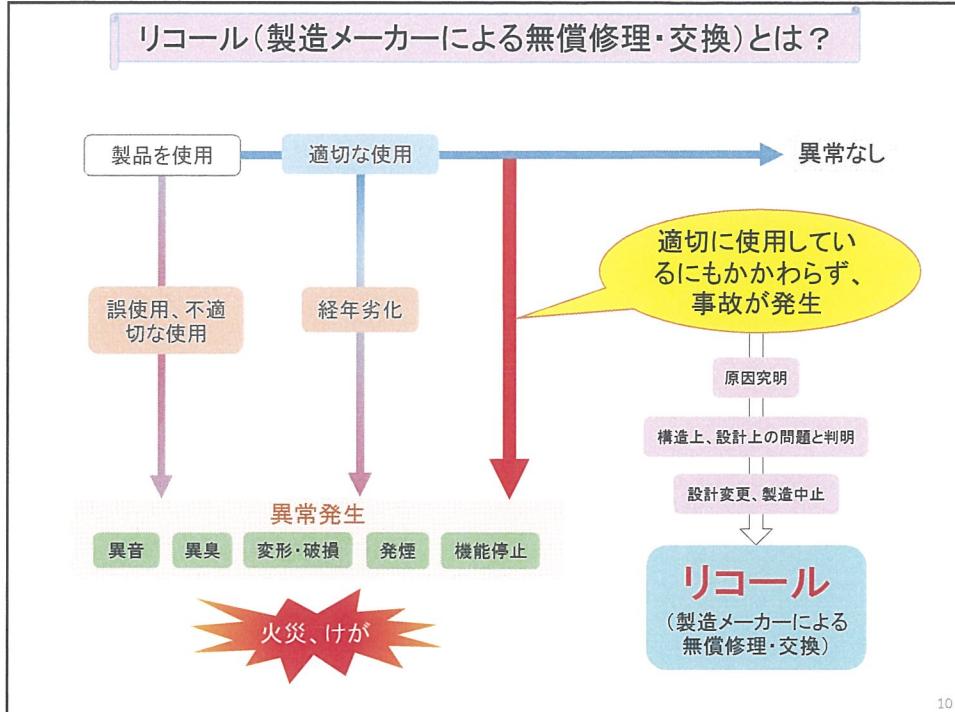
自動車のリコール制度は、有名ですが、自動車のほかにも身の回りにあるものによる事故の防止のため、メーカーなどが商品を**無償で修理**したり、**回収（返品・返金）**を行なうことがあります。

こうした**無償修理**や**回収**は「**リコール**」や「**自主回収**」と呼ばれています。



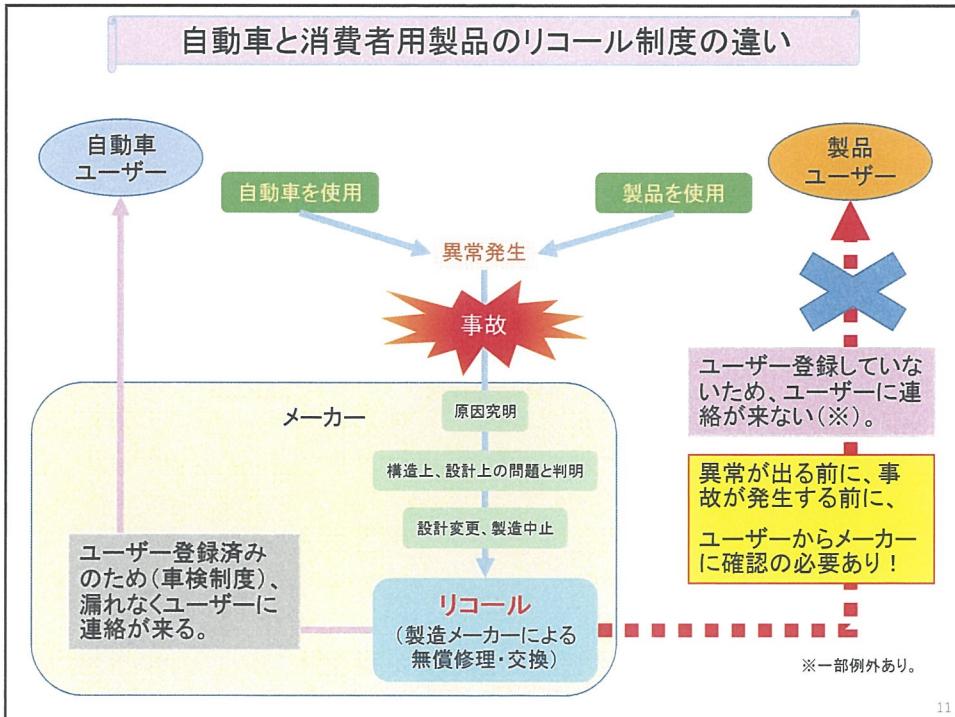
9

リコール(製造メーカーによる無償修理・交換)とは?



10

自動車と消費者用製品のリコール制度の違い



11

2-1. 話題になったリコール (1) スチーム式加湿器から出火

平成25年2月8日、長崎市のグループホームの火災で5名死亡。

出火元はTDK(株)製のスチーム式加湿器。

このスチーム式加湿器は、平成11年1月27日から回収されていたが、回収されなかった。

対象台数 約85,000台のうち平成26年8月末日現在で61%が回収済み

対象4機種



KS-500H



KS-300W



KS-31W



KS-32G

12

2-1. 話題になったリコール (2) 美白化粧品で白斑トラブル

(株)カネボウ化粧品、(株)リサージ、(株)エキップの美白化粧品(ロドデノールを配合)により、肌がまだらに白くなったという被害が発生。

平成25年7月4日から自主回収を開始。
約70万個を回収(平成26年10月31日時点)。

(商品の一例)



13

2-1. 話題になったリコール (3) 冷凍食品に農薬混入

(株)アクリフーズ群馬工場で生産された冷凍食品から農薬のマラチオンが検出。

同一工場で生産されている全商品を賞味期限にかかわらず、平成25年12月29日から、自主回収を開始。

約630万個を回収(平成26年11月30日時点)。

(商品の一例)



14

2-2. リコール製品を使用し続けると危険です！

○重大製品事故のうちリコール中の製品による事故は年間100件以上発生しています。

○消費者にリコール情報が行き届かず、あるいは、消費者が情報を得てもその重大性が伝わらず、何も行動を起こさなかったために、生命・身体や財産にかかわる事故が発生している現状があります。

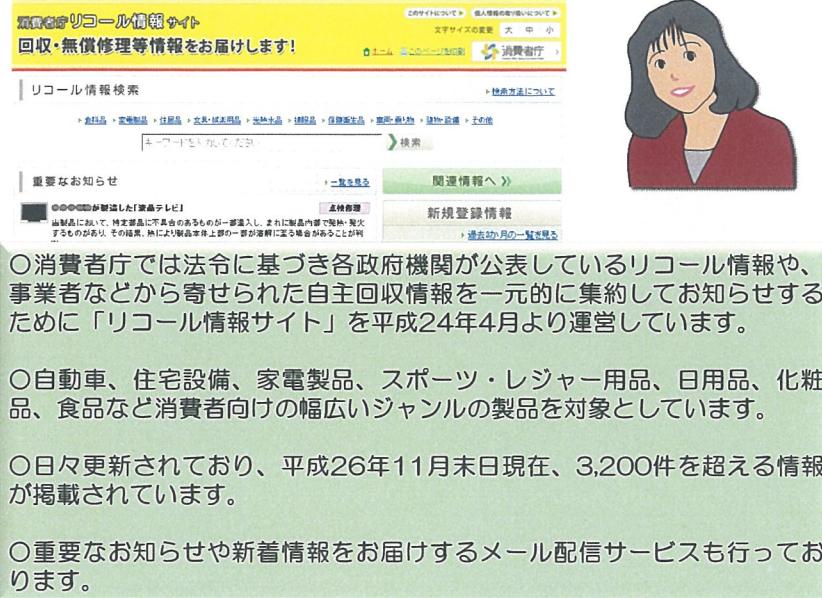
○例えば、13年2月に長崎県の認知症高齢者グループホームで、リコール対象の加湿器が火元とみられる火災が発生し、5名が亡くなりました。

○痛ましい事故を防止するには、多くの人にリコール情報が届き、その内容を理解し適切に対応してもらうことが重要です。



15

【参考】消費者庁リコール情報サイト



このサイトについて > 個人情報の取り扱いについて >
文字サイズの変更: 大 中 小
ホーム ニュース&お問い合わせ 消費者庁

リコール情報検索 > 検索方法について

・電気品・家電製品・白電品・文具・紙基用品・洗浄水品・機器品・医療衛生品・照度・音響・その他
[ホームページをいかしてたま] 検索

重要なお知らせ > 一覧を見る 関連情報へ >

新規登録情報 > 過去2か月の一覧を見る

○消費者庁では法令に基づき各政府機関が公表しているリコール情報や、事業者などから寄せられた自主回収情報を一元的に集約してお知らせするために「リコール情報サイト」を平成24年4月より運営しています。

○自動車、住宅設備、家電製品、スポーツ・レジャー用品、日用品、化粧品、食品など消費者向けの幅広いジャンルの製品を対象としています。

○日々更新されており、平成26年11月末日現在、3,200件を超える情報が掲載されています。

○重要なお知らせや新着情報を届けるメール配信サービスも行っております。

16

訪問記録票

訪問日時	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 訪問・説明に要した時間 <input type="text"/> 分程度
対象者の属性	世帯類型 <input type="checkbox"/> 01 独居 <input type="checkbox"/> 02 高齢者のみ <input type="checkbox"/> 03 その他
	年齢 <input type="checkbox"/> 01 60代 <input type="checkbox"/> 02 70代 <input type="checkbox"/> 03 80代 <input type="checkbox"/> 04 90代以上
	性別 <input type="checkbox"/> 01 男性 <input type="checkbox"/> 02 女性
	心身状況 <input type="checkbox"/> 01 介護サービスを利用している <input type="checkbox"/> 02 介護サービスを利用していない
訪問時の面談者 <input type="checkbox"/> 01 本人 <input type="checkbox"/> 02 配偶者 <input type="checkbox"/> 03 その他 ()	

問1 リコール情報等の説明の状況についてご記入ください。

① リコール情報に関する説明を聞いていただけましたか。	はい・いいえ
② 自動車以外の家電製品や食品の「リコール」について知っていましたか。	はい・いいえ
③ 今までにリコールに関するちらしや、ハガキ、放送を見たことがありましたか。	はい・いいえ
④ 今回の対象リコール製品に関する説明を聞いてくれましたか	はい・いいえ
⑤ 質問はありましたか。	はい・いいえ

《問1①で「はい」とご記入の場合》

(1) リコール情報に関する対象者の理解の状況

01 全く理解しなかった <input type="checkbox"/> 02 あまり理解しなかった <input type="checkbox"/> 03 ある程度理解した <input type="checkbox"/> 04 とても理解した
--

(2) 対象者は、今後は自分でリコール情報にアクセスし、リコール製品を確認できるようになったと考えましたか。

01 今後は自分で確認できると考えた <input type="checkbox"/> 02 今後も自分では確認できないと考えた <input type="checkbox"/>
--

《上記の(2)で「02」とご記入の場合》 どのような支援を必要と思いましたか。

01 今後も定期的に訪問してリコール情報等の説明が必要 <input type="checkbox"/> 02 訪問は必要ないが、パンフレット等による情報提供は必要である <input type="checkbox"/> 03 その他 () <input type="checkbox"/>
--

《問1①で「いいえ」とご記入の場合》 説明できなかった理由

01 面倒がられたため <input type="checkbox"/> 02 面識がない等の理由で警戒されたため <input type="checkbox"/> 03 訪問趣旨が理解されなかつたため <input type="checkbox"/> 04 点検商法等と誤解されたため <input type="checkbox"/> 05 その他 () <input type="checkbox"/>
--

《問1⑤で「はい」とご記入の場合》 対象者からの質問の内容をご記入ください。

--

問2 リコール製品の確認の状況についてご記入ください。

① 実際にご自宅にあがって対象製品を確認できましたか。	はい・いいえ
② リコール製品がありましたか。	はい・いいえ

《問2①で「いいえ」とご記入の場合》 確認できなかった理由

- 01 自分又は家族で確認するとの意向のため
- 02 家の中を見られるのを嫌がったため
- 03 面倒がられたため
- 04 別用があり時間がないため
- 05 訪問趣旨が理解されなかつたため
- 06 点検商法等と誤解されたため
- 07 対象製品をどこに置いてあるか分からなかつたため
- 08 その他 ()

《問2②で「はい」とご記入の場合》 使用されていたリコール製品

1) 使用されていたリコール製品

製品の種類	型番
① 電気ストーブ	
② 石油ストーブ	
③ 電気こたつ	

2) 発見後の対応

- 01 本人又は家族がその場で連絡した⇒(製造業者・販売業者・消費生活センター)
- 02 サポーターがその場で連絡した ⇒(製造業者・販売業者・消費生活センター)
- 03 後で連絡すると言っていた
- 04 どこへも連絡せずに、このまま所有すると言っていた

問3 対象者にリコール情報の説明や製品確認をする上で特に気をつけたことを具体的にご記入ください。

平成 26 年度
リコール情報地域コーディネーターモデル事業

リコールが行われている 暖房機器リスト

～ご家庭で危険な製品を使っていませんか？～

平成 26 年 1 月

製品番号1 <石油ストーブ>

火災のおそれがあります

カートリッジタンクの給油口がロックされたと誤認し、給油作業中に給油タンクを戻す際に蓋が開いて灯油がこぼれ、火災に至るおそれがあります。

商品名	コロナ 石油ストーブに付属のカートリッジタンク
メーカー 販売業者	株式会社コロナ（製造）
製品 イメージ	
対象製品	SX-B35Y、SX-2240、SX-B27WY、 SX-1870、SX-E210Y、SX-3020、 SX-C260Y、SX-1820、NX-22Y
製造年	1987-2000年
対処方法	カートリッジタンクの無償点検・修理
問合せ先	株式会社コロナ お客様相談窓口 電話番号：0120-623-238 受付時間：9時～17時 (土・日・祝日・年末年始を除く)

製品番号2 <石油ストーブ>

火災のおそれがあります

カートリッジタンクの蓋（口金キャップ）が閉まったと誤認し、カートリッジタンクを出し入れする際に蓋が外れ、灯油がこぼれ、火災に至るおそれがあります。

商品名	グリーンウッド、又はアラジン 石油ストーブのカートリッジタンク
メーカー 販売業者	株式会社千石（輸入） 株式会社グリーンウッド（販売） 日本エーアイシー株式会社（販売）
製品 イメージ	
対象製品	グリーンウッド GKP-S241N 、 GKP-M2401N 、 GKP-W301N 日本エー・アイ・シー株式会社（アラジン ブランド） AKP-U28A、AKP-S280、AKP-S300
製造年	2009-2010年
対処方法	給油口の蓋をネジ式に変更したカートリッジタンクの無償交換
問合せ先	株式会社千石、株式会社グリーンウッド（グリーンウッドブランド製品）及び日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド製品） 電話番号：0120-15-1059 受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

製品番号3 <石油ストーブ>

火災のおそれがあります

運転開始時に運転ボタンの押し込み不足があると、本体内部が過熱し、発煙や床面を焦がすおそれがあります。また、運転開始時に正常に点火せず、エラーメッセージ（U10、H31、H83）が表示された製品については、本体が過熱し、発煙や床面を焦がすおそれがあります。

商品名	アラジン石油ファンヒーター
メーカー 販売業者	株式会社千石（輸入） 日本エー・アイ・シー株式会社（販売）
製品 イメージ	
対象製品	AKF-P321N
製造年	2010年
対処方法	無償製品交換
問合せ先	アラジン石油ファンヒーターお客様相談室 電話番号：0120-15-1059 受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

製品番号 4 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

製品に使用されている強弱切替え用ダイオードの不良によって、出力が「弱」の時にダイオードが異常発熱し、火災に至るおそれがあります。

商品名	LIFELEX ハロゲンヒーター
メーカー 販売業者	コーエン商事株式会社(販売)
製品 イメージ	 <div data-bbox="1017 1073 1367 1170">型番表示は、本体台座裏の表示シールに記載。</div>
対象製品	KOK22-9726GR (グリーン) KOK22-9719Y (イエロー)
製造年	2004-2007 年
対処方法	無償製品交換
問合せ先	コーエン商事株式会社 お客様サービス室 電話番号：0120-04-1910 (固定電話専用) 受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

製品番号 5 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

強弱切替えスイッチに使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、火災に至るおそれがあります。

商品名	EUPA カーボンヒーター EUPA ハロゲンヒーター
メーカー 販売業者	燐坤（サンクン）日本電器株式会社（輸入） 株式会社バルス（販売） 株式会社フィフティ（販売）
製品 イメージ	
対象製品	UHC-3T、UHC-9T TSK-5328CT、TSK-5328CT (M) TSK-5328CRI、TSK-5328CRI (M) TSK-5328CRI (BW) (販売元: 株式会社バルス) FS-900T (ハロゲンヒーター) (販売元: 株式会社フィフティ)
製造年	2005-2007 年
対処方法	回収・返金
問合せ先	燐坤日本電器株式会社（電気ストーブ、カーボンヒーター）回収交換ダイヤル 電話番号：0120-600-527 受付時間：9時～17時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

製品番号 6 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

製品の出力切替え用（ロータリー）スイッチ接続部において、電源電線との間で接触不良により異常発熱し、火災に至るおそれがあります。

商品名	EUPA 電気ストーブ
メーカー 販売業者	燐坤(サンクン)日本電器株式会社(輸入・販売)
製品 イメージ	
対象製品	TSK-5303Q、Y、L シリーズ FS-800W SHQ-8、SHH-8、SHU-8
製造年	2003-2007 年
対処方法	無償製品交換
問合せ先	燐坤日本電器株式会社 電話番号：0120-600-527 受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

製品番号 7 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

製品内部のジョイント部分のかしめ（締め付け）処理の不具合から、過熱し、火災に至るおそれがあります。

商品名	速暖 遠赤外線ハロゲンヒーター
メーカー 販売業者	株式会社ジェ・ネット 全国の「ジャスコ」「メガマート」「九州ジャスコ」各店（販売）
製品 イメージ	
対象製品	KSL-881、KSH-880
製造年	2001 年
対処方法	回収・返金
問合せ先	株式会社ジェ・ネット 電話番号：0120-065-005 受付時間：10 時～17 時（土・日・祝日を除く。）

製品番号 8 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

(a) 自動首振り機能を長時間使用した場合、電気配線の断線、(b) 本体内部にある電気配線の接続部の緩み、(c) 電流制御部品のはんだ付け部分に亀裂が生じることにより、発熱し、火災に至るおそれがあります。

商品名	デンソーエンセキ スキニーセラミックヒーター
メーカー 販売業者	ゼネラルエアコン株式会社（現 GAC 株式会社）（製造） 株式会社デンソー（販売）
製品 イメージ	
対象製品	(a) [遠赤外線ヒーター] 7FX (b) [遠赤外線ヒーター] 10FA、10FC DZR-08FR、DZR-10FR、ND-08FR、 ND-10FR (c) [遠赤外線ヒーター] 12F、12FD [セラミックヒーター] ERF121VAA、 ERF121VAB、ERF121VDA
製造年	1982-1997 年
対処方法	回収・返金
問合せ先	株式会社デンソー 電話番号：0120-181-103 受付時間：9時～18時（土・日・祝日は除く。）

製品番号 9 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

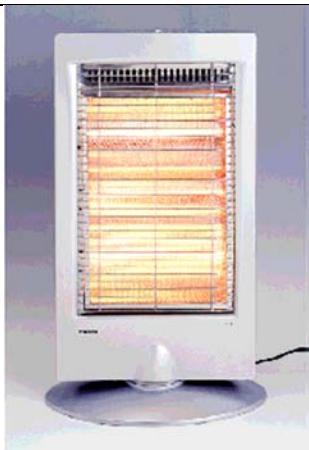
強弱切替えの部品（ダイオード）の不具合により発熱し、火災に至るおそれがあります。

商品名	サムジョン ハロゲンヒーター
メーカー 販売業者	大宇電子ジャパン株式会社（現 東部大宇 電子ジャパン株式会社）（輸入）
製品 イメージ	
対象製品	SD-80G
製造年	2002-2003 年
対処方法	回収・返金
問合せ先	大宇電子ジャパン株式会社 電話番号：0120-88-2076 受付時間：10 時～17 時（土・日・祝日を除く。）

製品番号 10 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

ヒーター電源供給線が短いため、首振り動作等の張力でヒーターと電源リード線の接続部において徐々に断線が生じ、火災に至るおそれがあります。

商品名	FUKADAC 薄型ハロゲンヒーター
メーカー 販売業者	フカダック株式会社（輸入）
製品 イメージ	
対象製品	FH-911
製造年	2004-2005 年
対処方法	無償製品交換
問合せ先	フカダック株式会社 電話番号：0120-04-1212 受付時間：9時30分～17時（土・日・祝日を除く。）

製品番号 11 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

ヒーター管端子へ接続するリード線の圧着端子とリード線のかしめ不良により、接触不良が生じて火災に至るおそれがあります。

商品名	MATRIC 電気ストーブ
メーカー 販売業者	松木技研株式会社（輸入）
製品 イメージ	
対象製品	<ul style="list-style-type: none">• ST-M85(H)グレー [製造番号] 1H0H0001～2860、1H0I0001～2860、 1H0J0001～5792、1H0K0001～2860 1H0L0001～4509• ST-M85(A)ブルー [製造番号] 1H0H0001～2860、1H0I0001～2904、 1H0J0001～2712、1H0K0001～5792 1H0L0001～2880
製造年	2005-2006 年
対処方法	回収・返金
問合せ先	松木技研株式会社 電話番号：0120-223-715 受付時間：9時30分～17時30分 (土・日・祝日及び夏季・年末年始の休業日を除く。)

製品番号 12 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

製品のヒーター部のフィラメントとリード線の接触不良によって生じた熱でガラスランプ管が破損し、火災に至るおそれがあります。

商品名	Abitelax ハロゲンヒーター Elabitax ハロゲンヒーター
メーカー 販売業者	吉井電気株式会社（輸入）
製品 イメージ	 <p>型番表示位置 型番は操作パネルと支柱背面 に表記されています。</p>
対象製品	AHH-803T、AHH-804TI (Abitelax ブランド) EHH-805T、EHH-806TI (Elabitax ブランド)
製造年	2003-2004 年
対処方法	回収・返金
問合せ先	吉井電気株式会社 電話番号：0120-655-160 受付時間：9時～17時（土・日・祝日は除く。）

製品番号 13 <電気ストーブ>

火災のおそれがあります

製品の首振り時に内部配線がよじれてコードの被覆が損傷し、発煙・発火を起こすおそれがあります。

商品名	ハロゲンヒーター
メーカー 販売業者	株式会社アイアン（倒産）（輸入）
製品 イメージ	
対象製品	IR-4423、IR-4650、IR-4469 IR-4619（アイボリー）、 IR-4620（ゴールド） IR-4651（白）
製造年	2003-2004 年
対処方法	使用の中止（事業者倒産のため）
問合せ先	倒産のため事業者への連絡はできません。

製品番号 14 <電気ストーブ>

発煙、発火のおそれがあります

生産初期段階での作業不良品が混入し、長期間の使用中に、まれに発煙、発火に至るおそれがあります。

商品名	PHILIPS オイルヒーター
メーカー 販売業者	日本フィリップス株式会社（現 株式会社 フィリップスエレクトロニクスジャパン） (輸入)
製品 イメージ	
対象製品	HD3477、HD3478、HD3479
製造年	1998-1999 年
対処方法	無償で点検・修理
問合せ先	株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン フィリップスリコールセンター 電話番号 0120-666-105 受付時間 9時～17時（土・日・祝日を除く）

製品番号 15 <電気ストーブ>

発煙、発火のおそれがあります

首振り機構部品の不具合により、ごく稀に電線コードが断線し、発煙・発火に至るおそれがあります。

商品名	YAMAZEN カーボンヒーター
メーカー 販売業者	株式会社ミュージーコーポレーション(輸入) 株式会社山善(販売)
製品 イメージ	 <p>本体底面に製造番号を表示しています。</p>  <p>外箱の保証書在中側の側面上部にも製造番号を表示しています。</p>
対象製品	CBH-D900、CBHI-D900 製造番号: 25HD~31HD 及び 01JD~26JD
製造年	2003年8月~9月
対処方法	修理または改良品との交換
問合せ先	株式会社山善 お客様サポートセンター 電話番号 0120-680-286 受付時間 9時~17時30分(土・日・祝日を除く)

製品番号 16 <電気こたつ>

ヒーターが脱落する おそれがあります

一部生産分において、通常生産時のものと異なる仕様のヒーター反射板が混入し、コタツ本体よりヒーターが脱落する事故が発生するおそれがあります。

商品名	ニトリで販売したこたつ
メーカー 販売業者	株式会社ニトリ（輸入・販売）
製品 イメージ	
対象製品	2009年販売～2010年販売 NST-75-2 WH CNN-75-3 LBR CNN-75-3 DBR
製造年	2009年
対処方法	ヒーターユニットを無償交換
問合せ先	株式会社ニトリ お客様相談室 電話番号：0120-110-180 受付時間：10時～20時 (土・日・祝日含む)

製品番号 17 <電気こたつ>

フレーム・脚が変形する おそれがあります

他の暖房器具から熱を取り入れるダクト等を併用した場合に、異常な高温になりコタツのフレーム・脚が変形するおそれがあります。

商品名	ゆったりテーブルこたつ
メーカー	エスケイジャパン株式会社（製造）
販売業者	株式会社カインズ（販売）
製品イメージ	  <p>色: ブラウン 型番: CZ-75、CZ-105、CZ-120</p> <p>色: ナチュラル 型番: CZ-75、CZ-105、CZ-120</p>
対象製品	CZ-75（ブラウン、ナチュラル） CZ-105（ブラウン、ナチュラル） CZ-120（ブラウン、ナチュラル）
製造年	2011年
対処方法	返金
問合せ先	株式会社カインズ お客様相談室 電話番号: 0120-87-7111 受付時間: 10時~18時（土・日・祝日含む）